

通明小学校150周年事業 たより

第2号

— 創立 150 周年に向けて、主な事業計画が決定しました！ —

初春の候、皆様方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

先日、回覧板にて、通明小学校創立 150 周年についてお知らせをした所、たくさんの方から声をかけて頂き「いよいよ始まったな」と実感が湧いてきました。

さて、各部会も具体的に動き出しました。まず第一弾として、**4つの事業**をご紹介します。

- 正門南東の自然観察園に整備する「**150 周年の庭**」のアイデアコンテストを児童から募集し、審査をしました。子どもたちの想いの込もった庭づくりを進めていきます。
- 「**同窓会ホームページ**」を年明けに公開します。150 周年に関するお知らせや、これまで発行した周年事業記念誌、懐かしい写真などがご覧いただけます。
- 「**130 周年タイムカプセル開封事業**」は、当時の校長・教頭先生方と一緒に活動が、スタートしました。
- 「**マンガ記念誌**」は、通明小 OB でアニメーターの宮尾佳和さんと共に制作に入りました。続いて **第二弾** として、次の事業を開催します。

◆ 「**思い出を語る会**」を年明け2月に開催します。同窓生の皆さんが在籍した当時のお話を聞かせて頂き、マンガ記念誌や同窓会ホームページにエピソードとして掲載する予定です。皆さんの貴重なお話を、未来に繋げていきたいと思ひます。

◆ 「**通明小 150 応援隊・協力隊**」を結成します。「同窓生の皆さん」と「通明小学校」のつながりをより深めるためのものです。同級生を中心とした年度ごとのネットワークを作り、150 周年事業に関するお知らせや、ご寄付などの情報を広く皆さんにお伝えします。さらに同級生との久しぶりの連絡や親睦などの良き機会にもなれば幸いです。

一歩いっぽ 動き出した活動ですが、「誰のために、何のための記念事業なのか」を意識して進めていきたいと思ひます。「思い出話や」「当時の様子など」ありましたらお声がけくださいね。どうぞよろしくおねがい致します。

通明小学校 150 周年記念事業実行委員長 久保田 盛雄

記念事業の概要

- ★ 130周年事業のタイカプセルを発掘する式典を開催します。
- ★ 通明小学校創立 “150周年の庭” を整備します。
- ★ 通明小学校 同窓会 ホームページを設置します。
- ★ 創立150周年を振り返る教材「マンガ記念誌」を発行します。
- ★ 篠ノ井中央地区の皆様「150周年だより」を発行します。

記念式典開催日 2023年（令和5年）11月11日（土）

全体テーマ “150から200周年へ、時をさきがけ、未来をつかもう”

サブテーマ The power to change myself

「一人一人の勇気で、新しい世界の光となれ！」

通明小学校創立 “ 150 周年の庭 ” を整備します。

- ・テーマ 「わたしたちの 150 周年の庭」
- ・場所 通明小学校 自然観察園（旧通明図書館跡地）



9月から10月8日まで、在校児童に“アイデア”を募集するコンテストを実施しました。合計110点（デザイン画108点、模型2点）のご応募がありました。出品していただいた児童・保護者の皆様、また、ご協力いただいた先生方、誠にありがとうございました。

ご応募ありました主なアイデアの紹介

- ベンチやイスを置いて、休憩できる場所
- おしゃれな小道
- ツリーハウス
- 150年の像や石碑
- 時計
- 花壇に色とりどりの花を植える
- 芝生、人工芝、クローバーの広場
- 遊具やトランポリンを置いて、遊べる庭
- 噴水や池、川などの水場
- 屋根、小屋、パラソルなどで日除けのスペース などなど・・・



50年先につなげる“子供たちの思い”がたくさん寄せられ、あらためて150年の大きな節目を、みんなで実施することの大切さを確認しました。

11月4日には、ご応募があった全ての作品を並べて、児童会及び実行委員会代表による選考委員により、“アイデア”の絞り込みを行い、最終的に“4点の作品”を決定しました。

12月3日には、渡邊同窓会長から、ご入選された皆様に、表彰状を贈呈しました。

通明小学校の150年の歴史を振り返る記念誌の制作

1873年（明治6年）に宝昌寺の本堂に開設された学び舎は、篠ノ井地区の先輩方の並々ならぬご尽力で、今の場所に通明小学校の校舎が新築されて、現在の礎を築きました。

記念誌作成に当たっては、特に、これからの篠ノ井地区の発展をになう子供たちに、その歴史を学習して欲しいと考えて“**通明小学校の歩み**”をイラスト交じりのマンガで編集し、令和5年周年事業開催の年に在校児童へ配布して、この歴史を学ぶ副読本として活用することを重視しました。

その大役を篠ノ井で生まれ通明小学校で学び、そして、子供の人気を博したアニメーション監督の**宮尾 佳和 先輩**に制作を依頼し、快くご承諾を得ました。

現在、歴史を再確認しながら、シナリオの基本となる全体構成を作成する作業に着手しました。

★ 通明小学校の“思い出”を募集します！

「150周年を振り返る記念誌」は、その時代に通明小学校で育んだ子供たちの目線による学び舎や学校行事、更に篠ノ井地区のさまざまな出来事「歴史」を集約して振りかえります。そのために、卒業生や篠ノ井地区の皆様から「思い出」等を募集させていただきます。

通明小学校での「思い出」や「出来事」について、お手紙にて通明小学校昇降口に設置した「投稿箱」に令和4年1月28日（金）までに、ご投函をお願いいたします。

ご提供いただきました「思い出の投稿」は、記念誌の制作に活用するとともに、投稿者のご承諾をいただいたうえで、全てを集約した冊子を制作して、広く皆様にご紹介します。

更に、次の期日で150周年 先行イベント“**学校生活の出来事を語り合う会**”を開催します。

開催日時 令和4年2月12日（土） 午前9時から 概ね2時間程度

開催場所 篠ノ井交流センター（長野市篠ノ井支所内）会議室

★ 通明小学校のデジタルアーカイブ（写真、動画や録音）を募集します！

学校活動としての運動会、卒業式、PTA 作業やイベントなどの様子を撮影した写真や動画、音楽会や弁論会の録音などの貴重な記録がございましたら、ご提供をお願いします。

ご連絡先 TEL 090-7631-6139（事務局 桑原） eメール ts150jimu@gmail.com

みやお よしかず 宮尾 佳和 さんのプロフィール

株式会社 バーンストーム デザインラボ 代表
デザイナー・アニメーション監督

アニメーション監督の代表作品

- ・「TV 劇場版イナズマイレブン 2、3期」
- ・「マギ シンドバッドの冒険」
- ・「スペシャル・エー」

キャラクターデザイン

- ・ライオー … “AC ながの パルセイロ” 公式マスコット
- ・ホーリン … “ながの オレンジリボン” キャラクター
- ・ミオナリ … “びわこ滋賀” 公式マスコットキャラクター



宮尾先輩は、篠ノ井出身 1983年（昭和53年）に通明小学校を卒業しています。

当時の思い出として「通っていた幼稚園に観音様の像があって、観音様を描いた思い出が残っています。そのころから、もう落書き少年でしたね。」と、非常に親近感のある先輩です。

篠ノ井地区を代表する「長野パルセイロ」と「篠ノ井大獅子」のデザイン画を手掛けて、篠ノ井地区の振興を図る様々な活動にご尽力いただいている方です。

新たに“**通明小学校同窓会のホームページ**”を制作しました。



【ホームページの制作の目的】



- ◆ 150周年記念事業の取組等の情報発信 ◆
- ◆ 通明小学校に関わる様々な歴史の記録と整理 ◆

この目的に沿って、**1月1日に正式公開** します。

記念事業や年度別行事に関する事項は、150周年創立記念日に向けて、担当部において収録内容の充実を図ります。また、記念・記録写真に関しては、学校保有のものや地区の皆様、同窓生の皆様のご協力を頂きながら、収録整備を進めてまいります。ご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

通明小学校同窓会

検索

編集後記

昨年8月7日「通明小学校150周年事業実行委員会」で、記念事業の主な事業計画が承認され、各事業の活動がスタートしました。今後も、地元篠ノ井地区の皆様、そして卒業生に向けて、定期的に記念式典の開催まで「周年事業だより」を発行させていただきます。

さて、1919年（大正8年）に北海道開拓団として、現在の鹿追町に集団移住した同郷の先人達は、厳冬を耐えて、苦勞の末に原野を開墾し耕作地にしました。翌年には、その開拓者により、現在の「鹿追町通明小学校」の礎となる校舎を建設し児童25名を迎えて、近代教育の授業が開始されました。その鹿追町通明小学校が昨年11月27日に「開校100周年」を迎えました。

母校の「篠ノ井 通明小学校同窓会」は、兄弟校の「鹿追町通明小学校」との学校間交流として、「特別なリンゴ」と「記念の写真」を贈呈し、両校の交流を深めました。



次回の「周年事業だより」にて、「鹿追町通明小学校開校100周年」をご報告させていただきますので、引き続き御覧ください。

最後になりますが、特別な周年事業を開催するにあたり、地域の皆様「在校時の思い出」や「当時の写真」などのご提供、更に周年事業の開催に対して、意見及び要望等がありましたら事務局までお知らせください。

事務局 桑原 義敬 ts150jimu@gmail.com